

「効果的なOJTを実施するための指導法」

開催日時：令和8年1月29日（木）9：30～16：30（申込締切日：令和8年1月8日（木））
訓練会場：ポリテクセンター宮崎

1 | カリキュラム内容

推奨対象者：中高年齢層

ねらい：後輩従業員へのノウハウの継承を目指して、中堅・ベテラン従業員がもつ経験や技能をOJTを通じて後輩従業員に伝達するための知識と技能を習得する。

基本項目	主な内容
1 人材育成のプロセス	(1) 部下・後輩の立場になって考える ① 当時不安だったこと ② 部下・後輩の不安を理解する (2) 人材育成とは ① 人材育成の目的 ② 人材育成の意義
2 効果的なOJTの進め方とポイント	(1) OJTとは何か ① OJTとは「On the Job Training」 ② 「実務能力」を習得させる ③ 「考え方の軸」を確立させる (2) 育成計画を立てる ① ステップごとに目標を立てる ② 目標を細分化する ③ 指導をプロデュースする
3 現場で活かせる実践的指導法	(1) OJTの進め方 ① 指示の仕方 ② 指示した内容を確認する ③ 報告させる、相談を受ける (2) ケーススタディ どのように指導をすればよいかを検討し、ディスカッションする

※受講者の当日の様子を見て、主な内容を変更・追加する場合がございます。

2 | 講師紹介



中谷 涼 / 株式会社インソース九州支社

今までの簡易的な経歴

大手信販会社・人材サービス会社・保険会社にて営業職に従事。支社長代理を務めた経験あり。長い営業経験を踏まえた聞き取りやすい講義と、受講者への丁寧なフィードバック・豊富な経験談をエネルギーに伝える力が特色。

カリキュラム作成のポイント・ひとこと

組織を強化していくためには、効果的なOJTを実施することが重要となります。人材育成の目的・意義、指示の出し方・ほめ方・叱り方などの具体的な指導の基本をおさえ、具体的なケーススタディも実施することで、ご自身の指導法に落とし込んで頂きます。